地方独立行政法人徳島県鳴門病院第4期中期計画（案）について

1 計画の認可

地方独立行政法人徳島県鳴門病院が作成した「第4期中期計画」について、地方独立行政法人法第26条第1項の規定に基づき、議会の議決を経て、知事が認可する。

2 中期計画の期間

令和7年4月1日から令和11年3月31日まで（4年間）

3 主な内容

地域の中核的病院として、地域住民から、さらに信頼され、期待され、愛される病院を目指していくため、徳島県鳴門病院の特長を最大限に活かし、求められる医療の継続的かつ安定的な提供に取り組む。

(1) 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置

<救急医療の強化>

- ・「救急総合診療センター」を中心に、「断らない」救急医療体制の充実・強化
- ・地域消防との連携の深化、ヘリポートの適切な運用体制の整備

【救急搬送患者受入件数】

令和10年度目標値：3,500件 [令和5年度実績値：2,988件]

<特色ある医療の更なる推進>

- ・「手の外科センター」をはじめとする特色ある医療の推進
- ・患者等の生活の質の改善に向けた「総合リハビリテーションセンター（仮称）」の開設

<役割・機能の最適化と連携の強化>

- ・地域医療機関等との緊密な連携による一貫性のある良質な医療提供体制の確立
- ・高度医療人材による研修会開催等、地域医療機関の人材育成に向けた取組を推進

【年間紹介率】令和10年度目標値：87.0%以上 [令和5年度実績値：86.3%]

【年間逆紹介率】令和10年度目標値：130.0%以上 [令和5年度実績値：129.6%]

(2) 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置

<効率的な業務運営の推進や職員の就労環境の向上>

- ・多様な働き方に対応した「勤務体制の構築」やDX化の推進による「事務の効率化」
- ・新たな手当の創設や各種手当の見直しなど、処遇改善に向けた取組の推進

(3) 財務内容の改善に関する事項

<経営の改善と経常収支比率等の経営目標>

- ・新規入院患者の獲得、効率的な病床運営などによる収入の確保
- ・県立病院や「全国共同購入組織」との共同購入などによる費用の抑制

【経常収支比率】令和10年度目標値：100.0%以上 [令和5年度実績値：90.0%]